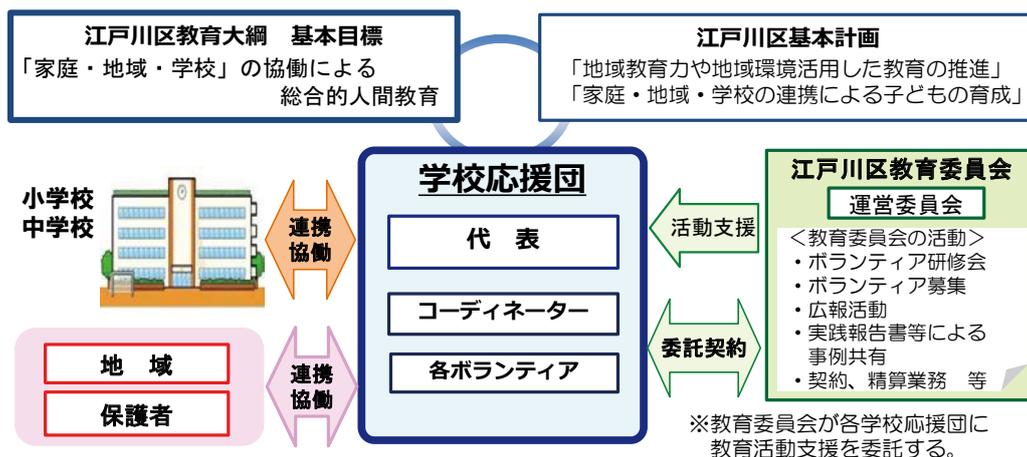


## ◆事業方針

『江戸川区教育大綱（平成28年3月）』の基本目標として、『「家庭・地域・学校」の協働による総合的人間教育』を掲げており、地域のボランティアによる学校応援団活動は、基本目標達成に向けた中心的な役割として位置づけられている。

## ◆実施体制

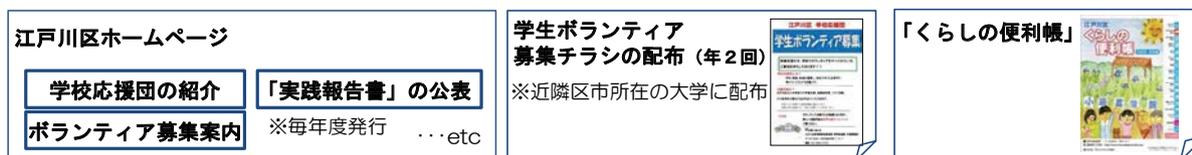
各学校応援団の代表とコーディネーターが中心的な役割を担い、学校との協働活動・地域との連携を推進している。教育委員会は、広報やボランティア募集等の側面支援を実施。



## ◆広報活動

区公式ホームページを中心に活動紹介・ボランティア募集等の広報を実施。

また、近隣自治体所在大学への学生ボランティア募集チラシの配布、「くらしの便利帳」（区刊行物）への事業紹介・ボランティア募集記事掲載なども併せて実施している。

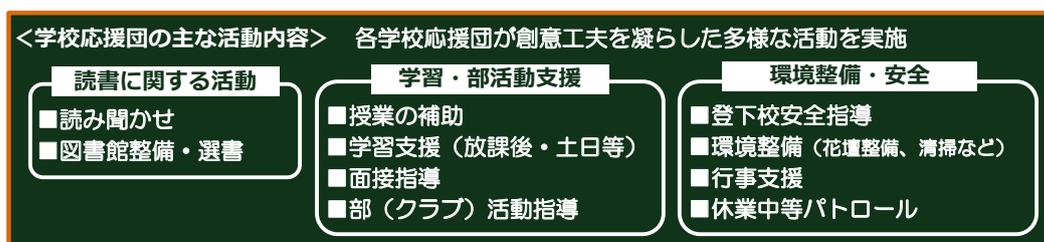


## ◆コーディネーターの育成・交流の機会提供や学校に対する事業理解促進

「実践報告書」の作成・配布を通じた事例共有や研修会等により、コーディネーターの意欲を醸成するとともに、学校応援団・学校に対して活動の参考となるような情報を適宜提供している。

## ◆成果

区全体で約9,600名のボランティアの方にご参加いただき、多様な活動を展開している。



## ◆課題・展望

**展望** 事業開始から10年が経過し、学校応援団は子供達の健全育成に重要な役割を担う存在となった。今後も地域・家庭・学校の協働の推進役として、地域に根ざした活動を行っていく。

**課題** ボランティア人数の変動等により、活動が停滞するケースが見受けられる。学校応援団活動を継続して実施できる組織づくりを進めていく必要がある。